

「知の拠点」 シンクロトン光利用施設

Address

瀬戸市山口町250-3

Access

「陶磁資料館南」駅より
徒歩5分



「知の拠点」シンクロトン光利用施設は、次世代のモノづくりには欠かせないナノレベルの先端計測分析施設で、あいち産業科学技術センターに隣接して整備されています。



シンクロトン光施設

ほぼ光速で直進する電子が、強力な電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する電磁波を「シンクロトン光」と言い、これを活用した技術により10億分の1mの単位まで分析することができます。

シンクロトン光の
産業応用

産業利用の例

リチウムイオン電池の寿命の改善

シンクロトン光技術の応用により開発された、長寿命な電池や、髪の毛のうねりを改善するシャンプーなども販売されており、当施設が地域の産業や科学技術に寄与することが期待されています。